

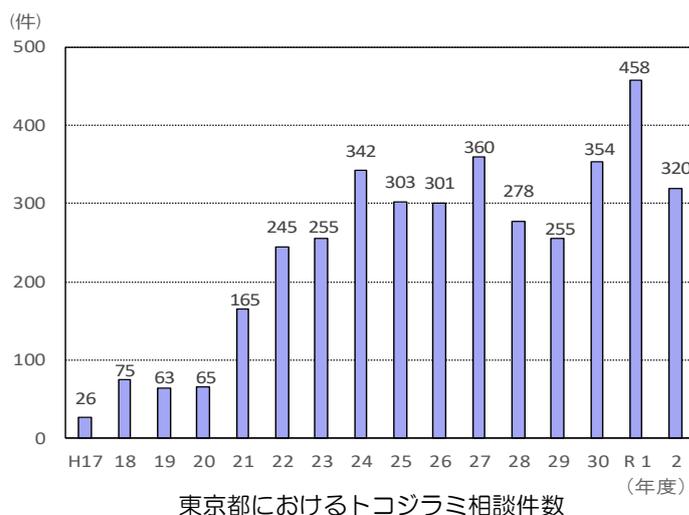


# 知っていますか？ トコジラミ



トコジラミは、戦後しばらくよく見られる害虫でしたが、生活環境の改善や殺虫剤の使用により、被害は減少しました。しかし、近年、都内の保健所などに寄せられるトコジラミに関する相談が増えています。

家庭等で発生する要因は、荷物等と共に外から持ち込まれることと考えられています。トコジラミによる被害に遭わないために、まずは、トコジラミのことを知りましょう。



## トコジラミとは？



大きさ： 5mm～8mm（成虫）  
 体型： 丸く、扁平でとても薄い  
 色： 褐色



- \* 夜、部屋の隙間等から出てきて活動します。
- \* 人や動物の血液だけをエサとして生活し、吸血しなくても長期間生きることができます。
- \* 成虫は、3～4か月生きています。

## トコジラミによる害

### 刺されることによるかゆみ

- \* 夜間吸血されることが多く、寝ている人の手や足、首など露出している部分から吸血します。
- \* 非常に強いかゆみが生じます。初めて刺された人は症状がでないこともあります。また長期間にわたり刺されたことで、かゆみを感じなくなることもあります。（個人差があります。）
- \* 強いかゆみにより、寝不足などで精神的に影響を受けることもあります。

### 家で増殖した場合の駆除が困難

- \* メスは、1日に5～6個（生涯では200～500個）の卵を産みます。
- \* 卵は、約1週間（5～11日）でふ化して幼虫になり、1～2か月で成虫になります。
- \* トコジラミが家に持ち込まれると、比較的短期間で数が増え、家の中に広がります。家中に広がると駆除が困難になります。



## トコジラミの生息場所

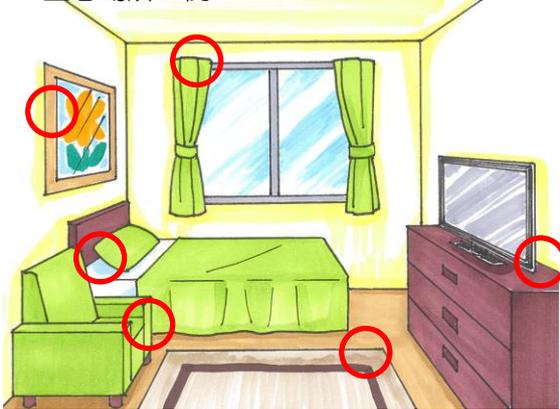
人が生活している場所に生息します。

- \* 夜間に吸血するため、寝室、布団、ベッドの周りに多く生息します。
- \* 体が扁平であるため、狭い場所にもぐることができます。
- \* 暗くて、温かい場所を好みます。
- \* 生息している場所には、血糞けつぶんという黒いしみが多く見られます。

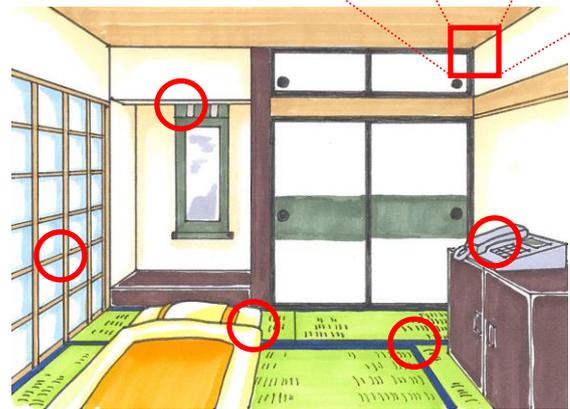
引戸の溝に付着した血糞けつぶん



<生息場所の例>



ベッドの隙間や裏、マットレスの中、カーテンの折り目の間、カーペットの下、ソファの隙間、家具と壁の間、額縁の裏 など



布団やまくらの中、畳の縁、床・柱・壁・天井の隙間、押入れ、電化製品の裏や内部、障子、掛け軸の裏 など

## トコジラミを見つけたときの対策

生息しやすい場所に血糞があったり、トコジラミを見つけた場合は、被害の拡大を防ぐため早急に駆除する必要があります。

一般的な殺虫剤は、トコジラミに効果がない場合もあります。また、くん煙殺虫剤を使用することで、かえって生息範囲が広がってしまうこともあります。家庭での対策だけで駆除することは困難です。

虫刺されによるかゆみがあり、血糞やトコジラミの特徴を持った虫が見つかった場合には、トコジラミが生息している可能性があります。早急に専門業者に見てもらい駆除を行いましょう。

## 相談窓口

トコジラミについてのお問合せは、お住まいの地区を管轄する保健所まで。

問合せ先